

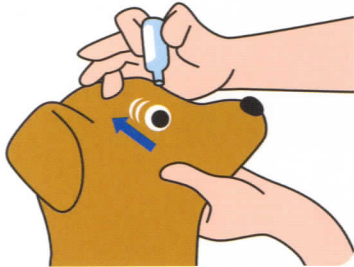
目薬のさし方

目薬をさす時の注意

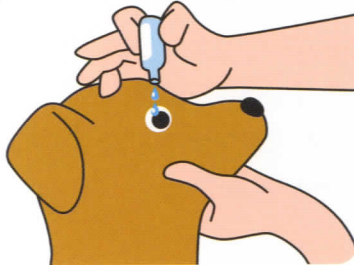
- 1.指示された使用方法(用法・用量等)を正確に守って、使用してください。
- 2.目薬の容器の先が目には触れないようにしてください。
- 3.数種類の目薬を使う場合は、間隔を5～10分あけてください。

◎動物をフロアーにおいたまま目薬をさすのは困難です。
抱きかかえるか、あるいは食卓などの台に乗せて動かさないように保定します。

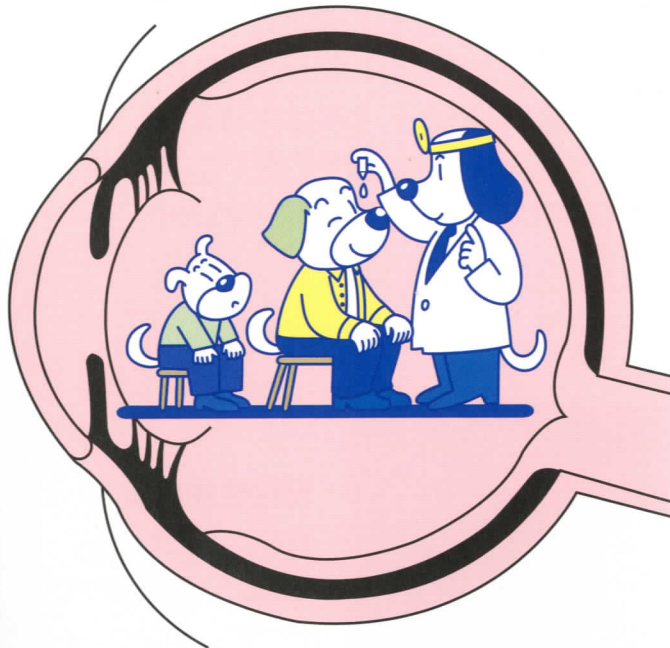
- ①あごの下に片方の手を添えて、顔を上に向け、親指と人さし指で目薬を持ち、残りの指で上まぶたを開きます。



- ②目薬の容器が犬の視界に入らないように後ろから1～2滴させます。



犬猫の目の病気



輝く瞳のために！

結膜

目のチェックポイント

あなたのワンちゃん、ネコちゃんの目は大丈夫？
日頃よりワンちゃん、ネコちゃんの目のチェックを！

左右の目の大きさに違いはありませんか？ ☐

物にぶつかったり階段を踏み外すことはありませんか？ ☐

目を細くしてまぶしそうにしていますか？ ☐

まぶたがかすかに震えていませんか？ ☐

まぶたが腫れていませんか？ ☐

まつげに異常はありませんか？ ☐

目の周りの毛がぬれていませんか？ ☐

目が乾いていませんか？ ☐

目やにが多くありませんか？ ☐

白目が赤くなっていますか？ ☐

黒目が白く濁っていますか？ ☐

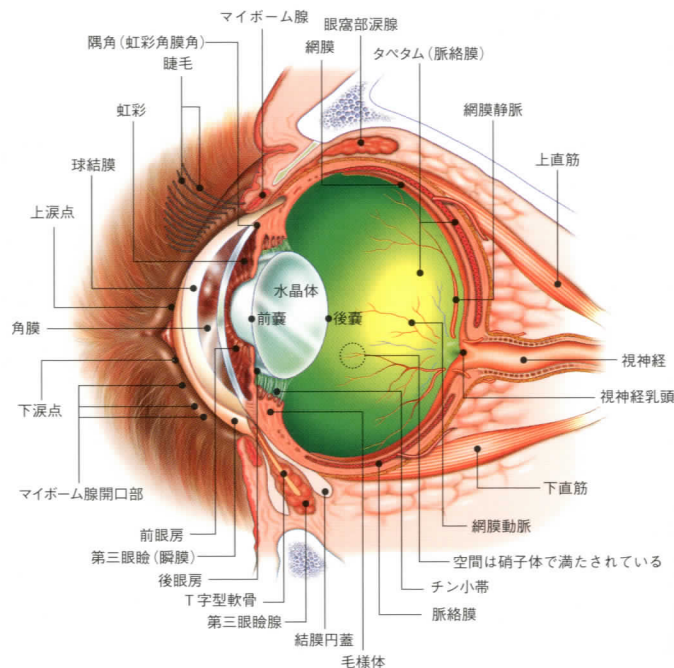
目の中の色(虹彩、水晶体など)に変化はありませんか？ ☐

(一つでも心当たりがあれば当院にご相談ください。)

動物病院名

犬・猫の目が健康であるために

目のしくみ



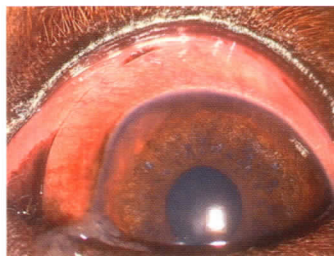
目の構造はカメラに例えられます。

目の組織一つ一つが物を見るのに重要な役割を果たしています。

結膜は上下のまぶたの裏側(眼瞼結膜)と、眼球の表面(白目とよばれる眼球結膜)を覆う薄くて透明な粘膜です。結膜は目の動きを容易にし、涙の成分である粘液を分泌して目を保護しています。

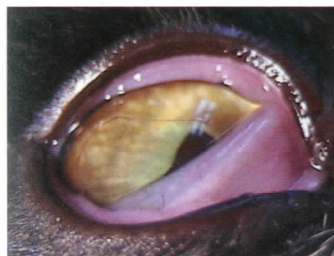
結膜の病気

結膜は外界と接しているなので、ほこり、砂、花粉、草、薬物、虫、微生物などの異物が入って病気になりやすい組織です。また、結膜がうす黒く盛り上がっていて毛がはえているなどの先天性異常もみられます。結膜の病気の多くは結膜炎で、充血(赤くなる)、浮腫(はれる)、目やにがでる、涙を流す、かゆがる、痛がるなどの症状がみられます。



細菌性結膜炎

白目が赤くなる。
うみのような目やに
がでる。



ウイルス性結膜炎

白目が赤くなり
腫れる。
涙がでたり、うみのよ
うな目やにがでる。



アレルギー性結膜炎

白目が腫れて
かゆみがある。



乾性角結膜炎

かわき目になる。
粘性の目やにがでる。
痛がる。

結膜の病気の治療

結膜の病気は気づいたら目が赤くなっていたというのがほとんどで、原因がわからないことがあります。原因がわかれば取り除き、目やそのまわりを清潔にするのが治療の基本です。感染による結膜炎(犬は細菌、猫ではウイルス)も多いので、早く治療することが必要です。